

思いやりで 社会を変える

～障がい者支援活動から

飲酒運転撲滅活動への道のり～



第18回NPO・市民講演会

■ NPO法人はあとスペース 理事長 山本 美也子 氏

障がい者も健常者も一緒に楽しく生活できる思いやりスペース作りを目指し、2010年3月に設立。福岡市内を中心に“車いす優先駐車場”のマナー向上や、障がいがある子どもたちのスポーツ活動の支援等に取り組んでいます。設立から約1年後、当時16歳の長男寛大（かんだ）さんとその友人を飲酒運転事故で亡くしたことをきっかけに、飲酒運転撲滅のための講演活動を開始。以来、福岡県内外での講演会は今年で1,200回を超えました。また、子どもたちの健やかな成長を支援するため、誰もが気軽に立ち寄り、勉強や食事等もできる「まちかど図書館」を運営しています。ご支援いただける方、ぜひ法人のホームページをご覧ください！

《オリジナルグッズ販売中》



「I Have MORALES」トートバック



寛大くんの愛犬「こゆき」LINEスタンプ

<http://heart-space.net/>

♡ 垣根を感じない社会へ～活動のきっかけ～ ♡

山本さんの夫・浩之さんは、北京・ロンドン・リオデジャネイロの3つのパラリンピックに出場された車いすマラソンの世界的なアスリート。車いすの人は、周りの人のちょっとした気遣いがあれば、普通に生活できます。障がい者も健常者も垣根なく楽しく生活できる世の中にしたい。そして夫の姿を通して、障がいのある子どもたちにスポーツに挑戦する気持ちを持ってほしい。そんな思いから、2010年NPO法人を設立。車いす優先駐車場のマナー啓発や障がい者子どもスポーツ教室等の取組みをスタートさせました。



浩之さんは東京パラリンピックへの出場を目指しています。

♡ 息子の交通事故死～活動の転機～ ♡

法人設立から約1年後の2011年2月9日の深夜、警察から「息子さんが事故に遭われました。即死です」との電話連絡。頭が真っ白になりました。大勢のマスコミが押しかけた際は気丈にふるまいましたが、元気に家を出ていった息子を突然失った悲しさ、無念さで、現実を受け入れることができず、家の中ではほとんど泣いていました。その後、車いす駐車場のマナー啓発活動で関わりのあったマスコミの方が訪ねてくるようになり、そうした方の勧めや息子の同級生たちの想いにも触れ、飲酒運転という不幸な事故を二度と繰り返してほしくないと、飲酒運転撲滅活動を始めました。

♡ 自身の体験を伝える～講演活動～ ♡

講演依頼をいただいたところにはできるだけ足を運ぶようにしています。小中学校や運送会社、交通安全団体、少年院でも講演したことがあり、積み上げた講演数はこの9年間で1,200回を超えました。

交通事故死した生徒が在籍していた全校生徒70名の小さな中学校に出向いたちょうど200回目の講演会。亡くなった生徒への思いが伝わり、涙なしでは語れませんでした。講演後、生徒たちが自ら飲酒運転撲滅活動を開始。生徒が動けば教師が動き、そして行政や警察を巻き込んだ大きなキャンペーン活動へと発展しました。忘れられない講演会です。



寛大さんの愛犬「こゆき」は飲酒運転撲滅啓発CMに出演

♡ 小さな社会から変えていく～まちかど図書館～ ♡

多くの場面で講演の機会をいただき、活動の輪は広がってきましたが、飲酒運転はなくなりません。そこで、まずは自分の手の届く社会の変化を実感するため、2017年、福岡市東区土井の法人事務所（倉庫内）に「まちかど図書館」を開設。大人から子どもまで、誰でも気軽に立ち寄れる場所として、子どもたちは宿題や食事をしたり。お腹いっぱいになり、うれしそうなお子たちの笑顔は、スタッフの活動の活力です。子どもたちは「飲酒運転禁止」という私たちのメッセージを受け取ってくれています。そして、自分の親に「お酒を飲んだら運転したらダメ!」と伝えてくれています。



♡ ありがとうの心～活動の根幹 ♡

法人設立当初、活動がうまくいかず悩んでいた時に会ったのが『そわかの法則』という一冊の本。そこには常に感謝の気持ちを持って行動する大切さが書かれていました。そして、毎日毎日「ありがとう」と口に出すようにしてみました。そうすると、周りの方たちが何かと手伝いをしてくれるようになり、物事が好転し始めました。亡くなった長男と対面した時も、「きれいに包帯を巻いてくれてありがとう」。現在も、あらゆることに感謝の気持ちを忘れずに活動しています。



助成金情報



助成制度名	分野	実施主体	締切
第9回杉浦地域医療振興費	医 療	(公財) 杉浦記念財団	12/31
経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成	子ども	(公財) ベネッセこども基金	1/7
住まいとコミュニティづくり活動助成	まちづくり	(一財) ハウジングアンドコミュニティ財団	1/8
令和2年度 福岡県森林づくり活動公募事業	環 境	(公財) 福岡県水源の森基金	1/10
未来につなぐふるさと基金	環 境	キャノンマーケティングジャパン(株) (公財) パブリックリソース財団	1/10
第21回北川奨励賞	福 祉	(特非) コーポレートガバナンス協会	1/10
国際協力 NGO 助成対象事業	国 際	公益信託今井記念海外協力基金	1/16
令和2年度 スポーツ普及奨励助成事業会助成	スポーツ	(公財) スポーツ安全協会	1/20
令和2年度 地域の伝統文化保存維持費用助成	文 化	(公益) 明治安田クオリティオブライフ文化財団	1/31

※当センターの助成金コーナーに紙ベースでの情報を設置しています。
また、ホームページ〈キラキラネット〉の「助成金情報」にも掲載しています。

団体登録の更新手続きはお済みですか？

当センターの団体登録は、2年毎に更新手続きが必要です。
今年度更新期限を迎える団体は早めに団体登録申請書・役員名簿の提出をお願いします。
様式はHPからダウンロードできます。
※提出はメール、FAX、郵送、持参のいずれかでお願いします。



NPO 法人数・新規設立法人情報



北九州市内のNPO法人数：309団体 (令和元年11月末現在)

※市内に主たる事務所を置くNPO法人数

【新規設立法人(令和元年11月中に認証)】

- NPO法人門司港レトロ花の会
- NPO法人ALL OK
- NPO法人 是空
- NPO法人ChanChan夢企画



サポートセンター主催のセミナーなどの情報（無料・要予約）



内 容	12月	1月
税理士相談会 (会計や税務に関する相談)	12/25 (水) 10:00~16:00	1/8 (水) 16:00~21:00 1/22 (水) 10:00~16:00
NPO入門説明会 (NPO法人設立の準備を始めた方向け)	12/25 (水) 19:00~20:00	1/8 (水)・1/22 (水) どちらも19:00~20:00

❖1月サポートセンターの日

『幼子の心に届く絵本を』～よみきかせの活動で感じたこと～



語りや手遊びも取り入れたよみきかせの活動発表です。お子様連れの参加も歓迎です。

日時：1月23日（木）14時～15時30分

会場：市民活動サポートセンター「ムーブサテライト」

(小倉北区大手町11-4 男女共同参画センター・ムーブ1階)

発表団体：「よみきかせ 芽ばえ」 代表 川部 重子氏



◆ラジオ出演団体 募集中!

コミュニティFM放送局「FM K I T A Q (エフエムキタキュウ)」(小倉北区魚町)に出演して、団体の活動をPRしてみませんか。その様子は後日、YouTubeでも閲覧できますので、団体の活動紹介として活用いただけます。

毎週木曜日10:30~10:45

出演ご希望の団体は、ぜひお問合せください。

◆市民活動に役立つ情報が届く!! メールマガジン登録しませんか?



サポートセンターでは、市民活動団体のイベントや活動に役立つ講座、助成金情報などを毎週金曜日メールマガジンで配信しています(無料)。

登録は簡単。HP(キラキラネット)の『キラキラヘッドラインメール配信申込』

→『メールマガジン購読』

→メールアドレスを入力してください。



《年末年始の休館日のお知らせ》

12月29日(日)~1月3日(金)は、休館日です。

みなさま、良いお年をお迎えくださいませ。



NPO・市民活動の相談窓口

◆北九州市市民活動サポートセンター

TEL:093-645-3101

FAX:093-645-3102

キラキラネット

検索

開館時間：月~土10:00~21:00

日・祝10:00~19:00

(毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始は休館日)

北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3F

HP(キラキラネット) <http://www.kirakirakitag.jp>

メールアドレス support3@axel.ocn.ne.jp



QRコード

編集後記

長年アフガニスタン支援をされていた中村哲医師が凶弾に倒れました。

「同じことはできないが、地域の中で小さい中村哲さんになりたい」と知人。中村哲医師の影響の大きさを改めて感じます。

心からご冥福をお祈りいたします。by うらら